

「長岡市教育大綱」 新旧対照表

令和2年1月
15日
総合教育会議

	現 行	改定案 資料3 下線=修
基本理念	子どもたち一人ひとりの個性が輝き、幸せを創り出していける教育の推進	現行どおり (趣旨) <u>一人ひとりの子どもたちの中にある良さや可能性を引き出し、自分の幸せだけでなく、他人の幸せも考えて、世のため人のために行動できる子どもを育てる教育を推進する。</u>
基本方針	1 学校と家庭・地域が連携し、総ぐるみでふるさと長岡を愛する子どもを育てる ○ふるさと長岡への愛着と誇りを育み、ふるさとの素晴らしさを理解して語るができる子どもを育てる ○いじめ、不登校などの課題への対応を徹底し、安心して通える学校をつくる ○互いの違いを認め尊重し、生かし合う子どもを育てる	1 学校と家庭・地域が連携し、総ぐるみでふるさと長岡を愛する子どもを育てる ○ふるさと長岡への愛着と誇りを育み、ふるさとの素晴らしさを理解して語るができる子どもを育てる ○いじめ、不登校などの課題への対応を徹底し、安心して通える学校をつくる ○互いの違いを認め尊重し <u>合いながら、他者と協働できる豊かな人間性を育む</u>
	2 子育て支援と教育に一貫して取り組み、一人ひとりを大切にした育ちを支援する ○長岡の宝である子ども一人ひとりの個性・特性を大切にし、可能性を引き出し伸ばす教育を進める ○幼保小中の連携を円滑にした切れ目のない子育て支援を進める	2 <u>乳幼児期から義務教育終了までの子どもに対する</u>教育に一貫して取り組み、一人ひとりを大切にした育ちを支援する ○ <u>保幼小中において</u> 、長岡の宝である子ども <u>の</u> 個性・特性を大切にし、 <u>一人ひとりの良さを引き出し</u> 伸ばす教育を進める ○ <u>保幼小中の連携と協働により</u> 切れ目のない <u>教育</u> 支援を進める
	3 豊かな体験と確かな学びで、やる気や学ぶ意欲を高め、自ら成長する子どもを育てる ○志を育み、その実現に向かって努力する子どもを育てるため、本物や一流に触れてドキドキ、わくわくする体験の場を提供する ○基礎・基本を確実に習得させ、これを活用する力を育むことにより確かな学力を育成する	3 <u>オール長岡で、子どもの</u>やる気や学ぶ意欲を高め、<u>夢を描き志を立てて生き抜く子どもを</u>育てる ○ <u>子ども一人ひとりの確かな学びを実現する学校・園づくりの充実を図る</u> ○ <u>子どもが</u> 本物や一流に触れてドキドキ、わくわくする <u>多様な熱中・感動</u> 体験の場を提供する ○ <u>子ども一人ひとりの興味や関心に応じた継続した学びの場を通して、自らの個性や可能性を伸ばす</u>
	4 保育・教育にかかる費用負担を軽減し、家庭の経済状況にかかわらず子どもたちが安心して学べる環境づくりを進める ○幼稚園・保育園や小・中学校段階における家庭の教育費負担軽減を図る	4 <u>子育て環境を充実し、子どもや家庭に寄り添ったきめ細かな支援を推進する</u> ○ <u>一人ひとりの子どもや保護者に寄り添い、多様なニーズに対応する支援を行う</u> ○ <u>将来を担う子どもたちが、家庭の経済状況にかかわらず安心して学び、夢と希望を持って成長できるよう支援する</u>
	5 子どもたちが安全で豊かに過ごせる環境づくりを進めるため、計画的な保育・教育施設の整備を図る ○耐震化対策により安全・安心を確保する ○老朽施設の計画的な再生と快適な保育・教育施設の整備を図る	5 子どもたちが<u>安全・安心で質の高い教育が受けられる教育環境の整備に、タイムリーに</u>取り組む ○老朽施設の計画的な再生と快適な保育・教育施設の整備を図る ○ <u>学びの可能性を広げるICT環境の整備を図る</u>